ボール Ball 編

ギア選び何でもQ&Aのトリは、ボール&グローブ。消耗品にもこんな違いがあった。

Q99 2ピース、3ピース、4ピースで何が違う?

A 3ピース以上だと飛びとスピンを両立しやすい。

ボールはインパクトでのつぶれが大きいとスピンは少なく、つぶれが少ないとスピンは多くなります。多層構造でボール内部の硬さを変化させれば、衝撃が大きいドライバーショットではつぶれが大きく低スピンで飛ばし、衝撃の小さいアイアンやウェッジのではスピンが掛かって止まるようにすることができます。

多層構造のボールでは外側から内側に徐々に軟らかくなるように硬度が変えられている。

Q100 高いボールと安いボール何が違う?

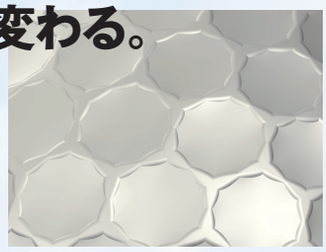
A 安いボールは飛距離かスピンかどちらか一方の性能しか持たせられない。

安いボールは構造も単純となるので、アイアンでスピンが掛かるものはドライバーでもスピンが掛かり、ドライバーが低スピンで飛ぶものはアイアンでも低スピンと言った単純な性能になりやすい。

Q101 ディンプルの形で何が変わるの?

A 弾道の高さや空気抵抗が変わる。

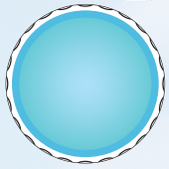
ディンプルは空気抵抗を減らし、スピンによってボールに揚力を発生させる役割をもっていますが、ディンプルの直径と深さの組み合わせで弾道の高さが変わります。ボールを設計する際に狙った弾道に合わせて最適なディンプルが使われます。また、ディンプルとディンプルの間の平面を減らすと空気抵抗が減少し飛距離を得やすくなります。



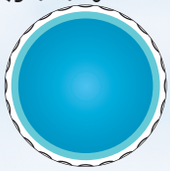
ディンプルの形状を非円形にしてボール表面における占有率を高め飛距離を伸ばす設計。

Q102 ディスタンスタイプとスピンタイプどっちがいいの?

A スピンを減らして飛ばすならディスタンスタイプ。初速を上げて飛ばすならスピンタイプがいい。



ディスタンスタイプはカバーからボールの中心に向け、徐々に軟らかくなる構造。



スピンタイプは、カバーは軟らかく、ボールの内部はディスタンスタイプより硬めの構造。

ディスタンスタイプはスピンが減る反面初速は上がりにくいのでボールが吹き上がる人が飛ばせる。

スピンタイプは初速が上がる反面スピンも増えるのでボールがドロップする人が飛ばせる。

グローブ Glove 編

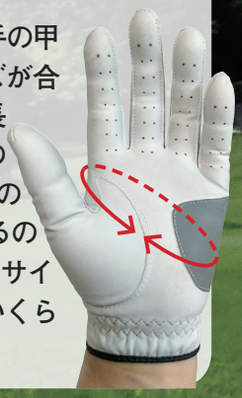
ゴルフギアの中でも比較的安価なアイテムだけど、手とクラブの唯一の接点だから軽視は禁物!

Q103 合皮と天然皮革、合成繊維でどう違うの?

A フィット感、水に対する強さ、耐久性、価格など一長一短。

項目	天然皮革	合成皮革	合成繊維
フィット感	◎	○	△
耐久性	○	◎	◎
グリップ力(ドライ)	◎	○	△
グリップ力(雨)	○	○	◎
価格	高	低	中

Q104 サイズはどうやって選ぶの?

A 手の甲周りと指の長さ。

「何cm」というグローブのサイズは手の甲周りのサイズです。この部分のサイズが合うものが基本ですが、できれば指の長さもピッタリのものが良く、多少指の長さが短いものまではOK。グローブの指が余るものは手とグローブがずれるのでNGです。また、合成皮革はぴったりサイズ、天然皮革は伸びるので少しきついくらいのものを選びましょう。